

住民基本台帳法の実施

正確な届け出がカギ

昭和二十七年から皆さんに居住関係の公証、選挙資格の親しまれてきた住民登録制度が住民基本法の施行とともに廃止され、十一月十日からは新法により処理されています。この法律の主旨は、住民の権利義務に関する事項が登記の行政が、合理的に運用されることを目的として、一度で用がすむよう忘れずに

届出の種類	届出に必要なもの
転入	国民年金手帳証書 転出証 米穀 通帳 国民健康保険証
転居	通米帳穀 国民健康保険証
世帯主の変更	通米帳穀 国民健康保険証
出生	通米帳穀 国民健康保険証 母子健康手帳
死亡	通米帳穀 国民健康保険証
氏名の更	通米帳穀 国民健康保険証
変	通米帳穀 国民健康保険証
国民健康保険の取得	国民健康保険証
国民健康保険の喪失	国民健康保険証 社会保険の保険証
生活保護法の適用	国民健康保険証
生活保護法の廃止	国民健康保険証
国民年金の取得	国民年金手帳
国民年金の喪失	国民年金手帳
選挙人名簿の登録	印章

転入	国民年金手帳証書 転出証 米穀 通帳 国民健康保険証	※他の世帯に入る場合にはその世帯の米穀購入通帳と国民健康保険証も必要です
転居	通米帳穀 国民健康保険証	
世帯主の変更	通米帳穀 国民健康保険証	
出生	通米帳穀 国民健康保険証 母子健康手帳	○福祉年金を受けている場合はその証書が必要
死亡	通米帳穀 国民健康保険証	
氏名の更	通米帳穀 国民健康保険証	○婚姻届、離婚届、養子縁組、養子縁組等の届出によって変更になったとき
変	通米帳穀 国民健康保険証	○会社や官公庁などを止めたとき ※既に国民健康保険に加入している世帯に入る場合にはその世帯の国民健康保険証も必要です
国民健康保険の取得	国民健康保険証	○会社や官公庁などの勤め人となったとき
国民健康保険の喪失	国民健康保険証 社会保険の保険証	○生活保護を受けたとき
生活保護法の適用	国民健康保険証	○生活保護を受けなくなったとき
生活保護法の廃止	国民健康保険証	
国民年金の取得	国民年金手帳	○国民年金の未加入者、満二十才になったとき ○会社や官公庁などの勤めを止めたとき ○再取得の場合は国民年金手帳が必要
国民年金の喪失	国民年金手帳	○会社や官公庁などの勤め人となったとき
選挙人名簿の登録	印章	○満二十才になったとき

当町の場合は、三十九年二月に事務合理化をはかり、すでに窓口を一本化して改訂されるものはありません。しかし、住民のみならずの皆さんのご協力をお願いいたします。

酒飲み運転はだめ

“すまい”、“させまい”

歩行者にとっても危険な状態となるからです。そして、お正月、年始まわりや新年会の月です。そこには、酒という交通にとって、まことにありがたないものがあります。そこで、年末年始の酒飲み運転をやめて、明るい昭和四十二年を出発できるように、



じよう文式時代の住居跡 佐久間地区で発掘

国営鍋川土地改良事業の工事が進められている大字小幡、佐久間地区の現場から、

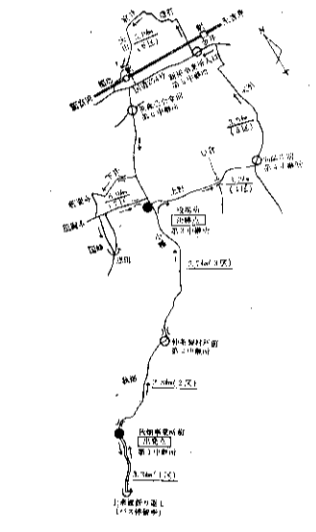
県交通対策協議会が中心となつて、県内一円に年末年始の酒飲み運転禁止運動をすすめることになりました。実施目標は、「酒飲み運転をしない、させない」、「運転者に酒を飲ませない」などが重点的にすすめられますが、具体的には次のことがらを守るようお願いします。

- 運転者は 酒飲み運転の危険性を自覚し、酒を飲んだときは、絶対に運転をしないようにする。
- 家庭では 酒飲み運転の危険性を自覚し、酒を飲んだときは、絶対に運転をしないようにする。
- 雇用主、運行管理者、安全運転管理者 酒を飲んだ者には、運転させない。
- 飲酒者 酒を飲んだ者には、運転させない。
- 飲酒者 酒を飲んだ者には、運転させない。



よつぱらい運転 まあ、まあ一杯くらいが事故に

元旦駅伝コースの略図



九回めの元旦駅伝

来春は新コースで実施

町内一周駅伝は、来春も恒例により一月一日に、町の教育委員会、体育協会の主催で行なわれます。コースがかわり農協秋畑事業所前を午前十時に出発点として、略図のコース

年末の交通安全

みなさん、本年も余日が少なく、さぞご多忙の事と推察いたします。さて、いそがしくなる心も落ち着かず、なんとなくそわそわするようになります。すなわち、最も交通事故の発生する状態となり、最も危険の時期です。事故は一秒の不注意で発生し、けがは一生涯です。

須田さん

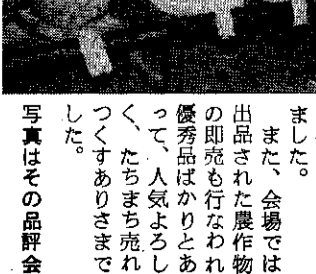
身体障害者相談員に 須田隆次さん(五十才)が選ばれました。これは、十月一日から県下各地に新設された制度で、身体障害者の生活相談をはじめ更生相談などのいろいろな相談に当たることになってい

優良赤ちゃん 二十二人を表彰

国民健康保険で、十一月二十二日に、発育優良な乳児二十二名を選出し、記念品を贈り表彰しました。この表彰されたのは、昭和四十一年七月から昭和四十二年六月までに生まれた乳児で、百八名の中から選ばれたものです。

農作物の品評会

十一月十八日、十九日の両日にわたり中央公民館で、「農産物品評会」が開催されました。町の農産物研究会(中島文雄会長)が主催し、農協委員会、農業協同組合などが後援したものです。当日は、しいたけ、大豆、各種野菜など一八〇人から、



農作物の品評会

須田さん

身体障害者相談員に 須田隆次さん(五十才)が選ばれました。これは、十月一日から県下各地に新設された制度で、身体障害者の生活相談をはじめ更生相談などのいろいろな相談に当たることになってい

二〇〇点の農作物が出品され盛況をきわめました。厳選された結果、優秀作品には町長農産委員会、農業協同組合長などの各賞が授与されました。また、会場では出品された農作物の即売も行なわれ、優秀品ばかりとあって、人気よろしく、たちまち売れつくすありさまでした。写真はその品評会

□内職を希望する人 最近、多くの家庭で内職を希望する人がふえており、県の施設、内職公共職業指導所の支所が高崎市成田町一丁目、婦人会館内に開設されました。内職を希望する方は、お気がるに利用されるようおすすしめします。

□身体障害者更生指導所に入所したい人 四十三年二月十日まで、県の身体障害者更生指導所の入所生を募集しています。指導科目は、洋裁、洋服、製菓の各科で、指導期間は一年、定員は三十名です。授業料、教材費は免除され、全寮舎に収容指導されます。入所生の負担は、食費、雑費五千円と、日用品だけで入所を希望する人は、役場社会課へ問い合わせください。